

Jam-Tunes 利用規約

この規約（以下「本規約」といいます。）は、全力機械株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する Jam-Tunes（以下「本サービス」といい、サービス名変更後のサービスも含まれます。）の利用に関する条件を、本サービスを利用する方（以下「利用者」といいます。）と当社との間で定めるものです。

第1条（定義）

1. 「LINE アカウント」とは、LINE ヤフー株式会社（以下「LINE ヤフー」といいます。）が運営するサービス「LINE」のアカウントを指します。
2. 「YouTube」とは、Google LLC が運営する動画共有サービス「YouTube」（<https://www.youtube.com/?app=desktop&hl=ja>）を指します。
3. 「コンテンツ」とは、利用者が本サービスにて視聴を希望する、YouTube にアップロードされている動画を指します。

第2条（規約への同意）

1. 利用者は、本規約の定めに従って本サービスを利用しなければなりません。利用者は、本規約に同意をしない限り、本サービスを利用できません。
2. 本規約以外に本サービスに関して当社が定める規約がある場合、利用者は、本規約及び当該規約（以下総称して「本規約等」といいます。）の定めにも従って本サービスを利用しなければなりません。

第3条（規約の変更）

当社は、当社が必要と判断する場合、本サービスの目的の範囲内で、本規約等を変更できるものとします。その場合、当社は、変更後の本規約等の内容を、本サービス上若しくは当社ウェブサイト上に表示し、または当社が定める方法により利用者に周知するものとし、変更後の本規約等は、かかる表示または通知の際に定める適用開始日から効力を生じるものとします。

第4条（プライバシー）

1. 当社は、利用者のプライバシーを尊重しています。当社は、利用者から収集した情報を安全に管理するため、セキュリティに最大限の注意を払っています。
2. 当社は、利用者の個人情報（個人情報保護法第2条第1項）について、個人情報保護法に従って取

り扱います。

第5条（権利帰属）

1. 本サービスの知的財産権その他の権利（肖像権、パブリシティ権、著作権、著作隣接権、商標権、特許権、営業秘密、ノウハウ等を含みますが、これらに限りません。）は、当社に帰属します。
2. コンテンツの知的財産権その他の権利（肖像権、パブリシティ権、著作権、著作隣接権、商標権、特許権、営業秘密、ノウハウ等を含みますが、これらに限りません。）は、JASRAC その他の権利者に帰属します。

第6条（本サービスの提供）

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり当社の LINE アカウントを友達登録する必要があります。
2. 利用者は当社に対し、視聴を希望するコンテンツの情報を当社が定める方法で送信するものとします。
3. 当社は、前項に基づき利用者が希望したコンテンツを、当社の指定するウェブサイトに埋め込みます。
4. 利用者は、本サービスで提供されるコンテンツを私的使用目的の範囲に限り使用できるものとし、商用、販売、再販、その他私的使用目的外での使用（複製、送信、転載、編集、改変、頒布を含みますが、これらに限りません。本条で以下「使用」という場合、同様です。）は一切認められません。
5. 利用者は、コンテンツを、本サービスが予定している利用態様を超えて使用することはできません。
6. 利用者は、本サービスの利用権を第三者に譲渡したり相続させたりすることはできません。
7. 利用者は、本サービスを利用するために必要なパーソナルコンピュータ、携帯電話機、通信機器、オペレーションシステム、通信手段及び電力などを、利用者の費用と責任で用意しなければなりません。
8. 利用者は、本サービスの利用にあたり、通信回線の接続状況及び通信速度により、本サービスの品質が影響を受けることがあることを予め承諾するものとします。
9. 一部のコンテンツは、利用地域により視聴・閲覧できない場合があります。
10. 利用者は、コンテンツが YouTube 上から削除された場合には当該コンテンツを視聴できなくなることを承諾するものとします。
11. 当社は、当社が必要と判断する場合、予め利用者に通知することなく、いつでも、本サービスまたはコンテンツの全部または一部を変更し、一時停止し、または終了させることができるものとします。本サービスの変更、一時停止または終了により利用者が何らかの損害や損失を蒙ることがあっても、当社はそれを賠償または補償する責任を負わないものとします。本サービスは、日本国内において

のみ提供されるものとします。

第7条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用に際して、以下に記載することを行なってはなりません。

- (1) 法令、裁判所の判決、決定若しくは命令、または法令上拘束力のある行政措置に違反する行為。
- (2) 公の秩序または善良の風俗を害するおそれのある行為。
- (3) 当社または第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権、その他法令上または契約上の権利を侵害する行為。
- (4) 過度に暴力的な表現、露骨な性的表現、児童ポルノ・児童虐待に相当する表現、人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地等による差別につながる表現、自殺、自傷行為、薬物乱用を誘引または助長する表現、その他反社会的な内容を含み他人に不快感を与える表現を、作成または送信する行為。
- (5) 当社または第三者になりすます行為または虚偽の情報や真否の確認が困難な情報を流布させる行為。
- (6) 当社に虚偽の情報を申告する行為。
- (7) 営業、宣伝、広告、勧誘、その他営利を目的とする行為（当社の認めたものを除きます。）、性行為やわいせつな行為を目的とする行為、面識のない第三者との出会いや交際を目的とする行為（LINE アカウントの ID の掲載を含みます。）、他の利用者に対する嫌がらせや誹謗中傷を目的とする行為、その他本サービスが予定している利用目的と異なる目的で本サービスを利用する行為。
- (8) 反社会的勢力に対する利益供与その他の協力的行為。
- (9) 宗教活動または宗教団体への勧誘行為。
- (10) 他人の個人情報及び本サービス利用履歴情報などを、不正に収集、開示または提供する行為。
- (11) 本サービスのサーバやネットワークシステムに支障を与える行為、BOT、チートツール、その他の技術的手段を利用してサービスを不正に操作する行為、本サービスの不具合を意図的に利用する行為、ルーチングやジェイルブレイク等改変を行った通信端末にて本サービスにアクセスする行為、同様の質問を必要以上に繰り返す等、当社に対し不当な問い合わせまたは要求をする行為、その他当社による本サービスの運営または他の利用者による本サービスの利用を妨害し、これらに支障を与える行為。
- (12) 本条第1号から第11号に該当する行為を幫助または助長する行為。
- (13) その他、当社が不相当と判断した行為。

第8条（利用者の責任）

1. 利用者は、利用者ご自身の責任において本サービスを利用するものとし、利用者が本サービスの利用に際し行った一切の行為及びその結果について責任を負うものとしします。
2. 利用者は、本サービスの利用に際して LINE アカウントを利用する場合、これを不正に利用されないようご自身の責任で厳重に管理しなければなりません。当社は、本サービスにおいて、利用者の LINE アカウントで行なわれた一切の行為を、利用者ご本人の行為とみなすことができます。
3. 利用者は、本サービスを利用したことに起因して（当社がかかる利用を原因とするクレームを第三者より受けた場合を含みます。）、当社が直接的若しくは間接的に何らかの損害（弁護士費用の負担を含みます。）を被った場合、当社の請求に従って、直ちにこれを補償しなければなりません。

第9条（当社の免責）

1. 当社は、本サービス（コンテンツを含みます。）に事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。当社は、利用者に対して、かかる瑕疵を除去して本サービスを提供する義務を負いません。
2. 当社は、当社の故意または重過失に起因する場合を除き、本サービスに起因して利用者に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。
3. 当社は、本サービスに起因して利用者とその他の利用者または第三者との間に生じたトラブル、紛争等について関与せず、一切の責任を負いません。

第10条（反社会的勢力の排除）

1. 当社及び利用者は、自らが暴力団、暴力団員またはこれらに準ずる者などの反社会的勢力に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
2. 当社及び利用者は、自らまたは第三者を利用して、暴力を用いる不当な要求行為、脅迫的な言動、風説の流布、偽計または威力を用いて、相手の信用を棄損し、または業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行わないことを確約します。

第11条（本サービスの提供停止）

当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合には、利用者何らの通知、催告を要せず直ちに当該利用者への本サービスの提供を停止することができるものとしします。

- (1) 利用者が、本規約等の規定に違反するおそれがあると当社が判断したとき、または違反したと

- き。
- (2) 利用者が、差押、仮差押、仮処分または競売の申し立てを受け、若しくは公租公課滞納による処分を受けたとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
 - (3) 利用者が自己破産の申し立てをしたとき、またはそれらのおそれがあるとき。
 - (4) 利用者が死亡したとき。
 - (5) 利用者が支払停止、若しくは支払不能に陥ったとき、または手形・小切手の不渡りにより金融機関から取引停止の処分を受けたとき。
 - (6) 利用者が被後见人、被保佐人または被補助人の宣告を受けたとき。
 - (7) 利用者の資産、信用、支払能力等に重大な変更が生じたときと当社が認めたとき。
 - (8) 利用者が刑事訴訟の対象（捜査報道がされた場合を含みます。）となり、当社に不利益を与えたとき、またはそのおそれがあるとき。
 - (9) 利用者が反社会的勢力の構成員または関係者であることが判明したとき。
 - (10) 利用者が法令に反する行為を行ったとき、過去に同様の行為を行っていたことが判明したとき、またはそれらのおそれがあるとき。
 - (11) 当社が利用者に対して本サービスを提供することが不相当と判断したとき。
 - (12) 前各号に掲げる事項の他、利用者の責めに帰すべき事由により、当社の業務の遂行に支障をきたし、またはきたすおそれが生じたとき。

第12条（本サービスの一時中断）

- 1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供の全部または一部を会員に事前の通告なく中断または停止することができるものとします。
 - (1) 設備・システムの保守を実施する場合
 - (2) 天災、停電、紛争等の非常事態や、ハッキング等の妨害行為により本サービスの提供が困難な場合
 - (3) Google LLC の仕様変更により YouTube 上の動画が閲覧不能になる等、本サービスの全部または一部の提供が困難となった場合
 - (4) 運用上または技術上の理由でやむを得ない場合
 - (5) その他、当社が本サービスの管理または運営上、中断が必要と判断した場合
- 2. 当社は、前項に基づき本サービスの全部または一部の提供を停止したことにより利用者または第三者に損害が生じた場合でも、一切の責任を負わないものとします。

第13条（本サービスの廃止）

1. 当社は、いつでも、本サービスの全部または一部を廃止できるものとします。
2. 当社は、前項に基づき本サービスの全部または一部を廃止したことにより利用者または第三者に損害が生じた場合でも、一切の責任を負わないものとします。

第14条（分離可能性）

本規約の一以上の条項が裁判所等の決定により、無効あるいは履行不能であると宣言された場合であっても、その他のいかなる条項及び関連する規定類の有効性ないし履行可能性は何ら影響を受けないものとします。

第15条（通知方法）

1. 本サービスに関する当社から利用者への連絡は、本サービスまたは当社が運営するウェブサイト内の適宜の場所への掲示その他、当社が適当と判断する方法により行ないます。
2. 本サービスに関する利用者から当社への連絡は、当社が運営するウェブサイト内の適宜の場所に設置するお問い合わせフォームの送信または当社が指定する方法により行っていただきます。

第16条（準拠法及び裁判管轄）

本規約等は日本語を正文とし、その準拠法は日本法とします。本サービスに起因または関連して利用者と当社との間に紛争が生じた場合、訴額に応じて東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

制定日：令和7年1月

最終更新日：令和7年1月